

新善光寺寺報 北 縁

2016年10月

Vol. 33

ほくえん

じゅう や 十夜法要のご案内

十夜法要とは、浄土宗の最も大切な経典の一つ「無量寿経」の中に、
「此に於て善を修すること十日十夜すれば、他方の諸仏国土にして善をなすこと千歳するに勝れたり」
現代語訳 この世界で十日十夜の間、善行を修めることは、その功德は他の仏の世界で千年にわたって善行を励む功德よりも勝れている。
とあることに基づく法要です。

11月3日(木)

法話があるのは、この法要と6月の御忌法要だけです。また市内近郊のご寺院様も多数来られ、見どころの多い法要です。

午前11時 法話

お昼休憩

午後1時 法要

(塔婆申込には同封の振替用紙をお使いください)

法要に参加してみよう



まずお寺に入ります。駐車場は手狭なため車は停められないかもしれません。その際は周りの有料駐車場をお使いください。公共交通機関では地下鉄東豊線「豊水すすきの」駅6番出口がすぐです。



受付をすませましょう。

ありがたいお話の余韻に浸りながら、次はお昼休憩です。皆様の分のお弁当を用意しております。



塔婆を受け取り、水向け供養をします。お坊さんが付いていますのでご安心ください。



本堂に戻り、法要開始です。



法話が始まります。本堂に行きましょう。



キッズルームも用意しますので、小さなお子様でも安心して連れてきてください。仏教に関する絵本や、DVDがあります。

※本堂は暖房をつけますが、寒く感じるかもしれませんので、当日は暖かい服装でお越しください。見どころの多い仏教に親しむことができる法要です。多くの皆様のお参りをお待ちしております。

法話「深く信ずる心」

工藤 大樹 師

青森教区弘南組 西光寺 副住職

今回は青森県より新進気鋭の布教師様にお越しいただき、お話しを頂戴します。



昭和 59 年 青森県弘前市（西光寺）に生まれる
平成 15 年 青森県立弘前高等学校卒業
平成 19 年 大正大学卒業
平成 21 年 同大学院仏教学研究科博士前期課程修了
平成 21 年 西光寺副住職拝命
平成 24 年 青森市正覚寺入職

現在 弘前市西光寺副住職
青森市正覚寺職員
大本山増上寺布教師

西光寺

〒 036-8214 青森県弘前市新寺町 109 番地 TEL 0172 (32) 1886



昨年の法話の様子



十夜法要を初めておこなった真如堂



みやびな音色が響きます



一年の行事で一番お坊さんが多い法要です

新善光寺の十夜法要は“ココ”に注目！！

- ・ **双盤念仏** ～長い節を付ける独特のお念仏を唱えます。
- ・ **太鼓** ～木魚ではなく太鼓でお経を読みます。本堂に太鼓の音が響き渡ります。
- ・ **雅楽** ～笙・龍笛・箏(ひちりき)の三管による優雅な音色が広がります。
- ・ **回向** ～和讃(歌)を唱えてそれぞれお申し込みのお戒名を一霊位様ずつ丁寧に読み上げてご供養いたします。
- ・ **解説** ～法要ではモニターでスライドを使いお経を解説しながら進めます。

お寺で法事をしてみよう

北縁 31 号で「お寺で法事をしよう」という記事を紹介しましたが、少なからず反響があり、実際に今まではご自宅やホテルなどでご法事をされていた方がお寺で行なうという、記事を書いた身としましてはうれしいことがありました。

今回は改めて前は紹介できなかったことや、直近でご法事をされた方のお話しや写真を交えながら、“お寺で法事を行なうには”ということを書いていきたいと思ひます。

法事は故人の冥福を祈り、供養する法要です。四十九日・一周忌・三回忌。七回忌・十三回忌と節目節目におとずれます。

その節目節目の法事には是非お寺をお使いいただくのが良いと思ひます。

お寺で法事をおこなうメリット

- ・人数が多い少ないにこだわらず行なえます（人数に合わせたお部屋があります）。
- ・お部屋の正面には仏様がおられ荘厳な雰囲気があります。
- ・札幌中心部にあるので、遠方から来る場合もわかりやすいと思ひます。
- ・お部屋の使用料はいただいております。

お寺で法事をするには

〈段取り〉

- ①日にちを決める。大体の人数や読経の後に会食を行なうかなども考えます。
- ②お寺の空き状況を確認。早いお宅ですと3ヵ月前くらいに申し込まれる場合があります。
- ③日時を正式に決定する。
- ④参列者に日時を伝える。

読経時間はおおよそ 30 分前後です。

当日ご持参いただくものは、写真・位牌やお花や供物（お菓子と果物）など。

お花と供物はお寺を通して業者に頼むこともできます。

（御霊膳と積み団子付きで 15,000 円）



玄関には車椅子用の可動式スロープもありませんので、車椅子のままお寺の中に入ることができます。



キッズスペースも常設しており、仏教にちなんだ絵本が多数あります。



参列者用のお茶のご用意と着替える部屋もございます。

会食はお寺の2階でとることもできますし、近辺のホテルやお店に行かれる方もおられます。夕方法事をおこない、そのままお食事に行かれるのも一考かもしれません。

前回紹介した本間家様は午後4時から法事をおこない、その後お檀家様でもある「東寿し」さんでお食事されました。

ここで一つ9月に一周忌を執り行なわれた富盛家様のケースを紹介します。

一周忌

開始時間：11時半

法要場所：新善光寺 光明の間



遠方の方もおられたので会食はされず、お弁当を用意して参列者の方にお渡ししていました。お供物やお弁当はお寺のすぐ近くの第一ホテルさんにご依頼されました。



「なにぶんわからないことが多くて、第一ホテルさんには色々としていただきありがたかったです。お寺の雰囲気は素晴らしく、荘厳な中でおこなえてよかったです。」とおっしゃっていただきました。



どうぞ、これから法事をむかえられるお檀家様は是非お寺をお使いいただければと思います。

お申込は電話にて承っております。

本当の御利益を求めて ～「神も仏もあるものか」という嘆(なげ)きの先にあるもの～

生きていく上で、私たちの身には様々な困難がふりかかります。その困難に押しつぶされそうな時、神仏に祈り、“御利益”を求めることがあります。そして、困難が解消された時は嬉しいかぎりですが、そうでない時、「神も仏もあるものか」とさらなる苦しみをまとい、艱難の中をさまようのが、私たちの姿ではないでしょうか。

そんな私たちをハッとさせるような法然上人（1133～1212）のお言葉があります。



法然上人が一つ一つの質問に答える様子
（『四十八卷伝』巻二十二）

「現世を祈るに するしなしと申す事 仏の御そら
ごとには候わず 我が心の説のごとくせぬにより
て するしなき事は候なり さればよくするには
皆しるしは候なり〈中略〉するしなくは 我が心を
恥ずべし」（「百四十五箇条問答」）。これは、この世に起こる出来事の行く末を、神仏に祈り、その「するし」として御利益がなかった人というのは、どのようなことでしょうか、という質問に対して、

法然上人がお答えになったものです。法然上人は、御利益がないのは、仏さまが私たちをあざむき、嘘を言っているのでは決してありません、私の心が仏さまの説く真実の生き方をしていないから、御利益が現れないのです、真理・真実に生きる人は、すべて御利益にあずかるのですと述べられます。ともすれば、私たちは御利益がなかった時、他に責任を押しつけ、自らの生き方を省みることもせず、まさに「神も仏もあるものか」と愚かな言葉を吐いてしまうのです。このように思いを馳せると、法然上人のお言葉は、厳しくもあり、苦しみ悩む私たちと共に生きる温かな目差しを感じます。「我が心を恥ずべし」というお答えは、質問者への一方的な訓辞ではありません。法然上人ご自身も、真実の生き方を求めようという姿勢があればこそ、にじみ出るこの含蓄のあるお言葉です。

では、真実の生き方を通して得られる御利益とは、どのようなことでしょうか。ここで、中村久子さん（1897～1968）の生涯の一端から感じてみたいと思います。久子さんは、明治30年飛騨高山に生まれました。3歳の時に、凍傷が原因で両手両足を失います。厳しい家庭環境の中でも、自活して生きていけるように、口に筆を持ち字を書いたり、口の中で針に糸を通して縫い物をしたりと、努力を重ねました。見せ物小屋で芸人として、舞台にも立ちました。両手両足のない身体を怨み、苦悩の日々もあったことと存じます。しかし、お念仏の教えに遇って、次の歌をのこしておられます。「手はなくても 足はなくとも み仏の 慈悲にくるまる 身は安きかな」。あらゆる困難と向き合った久子さん、その苦しみととっくみあう久子さんを常に照らして下さっていたのが、阿弥陀さまの光でした。その阿弥陀さまの光に気付いた久子さんは、苦あればこそ、滋味豊かな人生を顧みつつ味わうことができたのです。この久子さんの境涯が、本当の御利益を頂戴するという一つのことであると拝します。

〈文：立花 俊輔〉

ズッコケ尼さんの仏教こぼれ話⑭

〈尊い人間の「間」ボランティア精神とは…〉

こまきね きんしょう
駒木根 琴生



吹く風に秋を感ずる。今夏は台風の多い夏だった。リオのオリンピックを楽しんだ。本来、国籍や宗教を越えた大会で結果を問わないと云われているが、私は史上最多のメダル数を讃えたい、また多くの感動に歓喜した。

その一つに女子5000m予選、ニュージーランドのニッキー選手と米国のアビー選手が接触してニッキー選手が倒れてしまった。彼女をすくい上げて二人は走り出した。間もなくアビー選手が膝を痛め、うずくまってしまった。「最後迄走ろう」と支えながらようやくゴールできた。抱き合う二人の姿にオリンピック精神と捉えた役員関係者は、決勝出場を決めた。しかし、膝の激痛の為、アビー選手は出られず、ニッキー選手だけで走った。「助けて貰ったアビー選手の分も頑張って走った」と感謝の弁を伝えた。

カーニバルの国らしくサンバのリズムによって始まった閉会式では、みんな笑っていた。終わりに近づき大拍手の中で表彰されたのが、ボランティア代表の7人だった。開始前には、登録者は5万人だったが実際には半分近くが欠勤したという。サポートの内容も時間的にも決して楽ではない上に無償行為が理由と聞くと、何とも安易に意見は言えない。

人間という字の「間」とは、他者とを円満にする空間であり、ボランティア精神につながると云われている。特に、日本人は古来よりこの間合いを尊んできた民族という。4年後の東京五輪では、ボランティア精神いっぱいの中「おもてなし」の心で迎えたいと願う。

9月、私は札幌市より「高齢者福祉功績者」として表彰を受けた。住職様より不肖の弟子・ズッコケ尼さんへの励ましと思って合掌した。札幌慈啓会の養護老人ホーム“ふれあいの郷”の講話に通い始めて13年になる。今は月に一度だが、最初の頃は毎週だった。待っていてくれる顔を思うと、吹雪も越えられた。手元の多くの原稿を開くと、平成13年8月の1回目「お盆について」というテーマで、参加者40名と記されている。講話後は、阿弥陀仏が奉られている仏間に移り、宗派は別々だが、お勤めする。見守って下さる仏様のお陰か、みんなのお唱えする声は、大きく素晴らしい。昨日入ったばかりなんです……という出逢いもあるが、長い年月には別れの悲しみもあった。正に仏教の「悲しみは人間の生に至る」というみ教えに導かれる有難い期間である。楽しみに待っている人が居る間、頑張りたい。



表彰式の様子

かな よろこ みなしわ せわ
“悲しみも喜びも皆皺となり それでも世話やきたがる”

シリーズ 仏事のおはなし

お勤めのはなし ①

今回は「回向文」のおはなしをしました。様々な回向文がある中で、日常勤行の中で読む代表的な回向文、阿弥陀さまの本願の功德に対する回向文である、「本誓偈」について掘り下げておはなししました。今回は、お勤めのプログラムである「次第」におけるその次の「御法語」についておはなししたいと思います。

・御法語

「御法語」は、浄土教の祖師様の残されたお言葉です。私たち浄土宗の宗祖は法然上人なので、ここでは法然上人の残された教義に関するお言葉を読誦します。経典は漢文で読むのが一般的ですが、宗祖様のお言葉はもともと日本語ですので、読誦するのも比較的読みやすいと思います。御法語は、経典や経の解釈文などから肝となる部分をお示しくださっている文言です。ですから、私たちにとっては、生きていく上で心がける規範となるものです。そういった意味では、ただの文章としてではなくお言葉の中身をかみしめながら読むことが大切になってきます。

檀信徒の日常勤行式で読誦する御法語は、通常「一枚起請文」と「一紙小消息」の二つです。この中でも勤行本などでは、一枚起請文を記載しているものが多いので、ここでは一枚起請文についておはなしします。

・一枚起請文

「一枚起請文」は、建暦二年（西暦1212年）に法然上人がお亡くなりになる直前に、弟子の一人である勢観坊源智上人の要請により書かれたものです。浄土宗の教えの要であるお念仏の意味や心構え、態度について、とても簡潔に説明されています。

お亡くなりになる二日前にお書きになったことから、「御遺訓」と言われています。読誦するときは、「元祖大師御遺訓 一枚起請文」と読み始め、最後には「大師在御判」まで節をつけず読みます。

漢字等の読み方、意識については次頁に示します。

がんそだいしごゆいくん いちまいきしやうもん
元祖大師御遺訓 一枚起請文

もろこしわがちょう ちしゃたち さた もう かんねん ねん
唐土我朝に、もろもろの智者達の、沙汰し申さるる観念の念にもあらず。

中国の唐や我が日本において、多くの学僧が論じたような「心に仏を思い浮かべる」といった念仏ではなく。

がくもん ねん さと もう ねんぶつ
また学問をして、念のこころを悟りて申す念仏にもあらず。

また学問をして、念仏の意義を理解して唱える念仏でもない。

おうじやうごくらく なむあみだぶつ もう おうじやう おも と
ただ往生極楽のためには、南無阿弥陀仏と申して、うたがいなく往生するぞと思ひ取りて

ただ極楽往生のためには、南無阿弥陀仏を唱えれば、必ず往生できると信じて

もう ほか べつ さいそうら
申す外には別の仔細候わず。

唱える他には特別に理由はない。

さんじんししゆ もう そうろ みなけつじやう なむあみだぶつ おうじやう おも
ただし三心四修と申すことの候うは、皆決定して南無阿弥陀仏にて往生するぞと思ううちに
ただし、「三心」や「四修」という念仏を唱える時の心の在り方や、念仏者としての生活の在り方の教えはあるが、

そもり候うなり。

これらは、南無阿弥陀仏と唱えれば必ず往生すると思うことの中に含まれるのである。

ほか おく こと ぞん にそん ほんがん そうろ
この他に奥ふかき事を存ぜは、二尊のあわれみにはずれ、本願にもれ候うべし。

この他に奥深き理由をつけると、お釈迦様、阿弥陀様が我々をお教い下さるという本願にもれ、往生出来ない事となる。

ねんぶつ しん ひと いちだい ほう がく いちもんぶ ち ぐどん み
念仏を信ぜん人は、たとえ一代の法をよくよく学すとも、一文不知の愚鈍の身になして、

念仏を信仰する人は、たとえお釈迦様が一代で説いた教えを十分に学んだとしても、お経を一文すら理解できないという

あまにゆうどう む ち ちしゃ いっこう ねんぶつ
尼入道の無智のともがらに同じうして、智者のふるまいをせずしてただ一向に念仏すべし。

愚か者と同じ立場となり、仏教知識の乏しい者同様に、智者の態度をとらずただひたすらに念仏を唱えなさい。

しょう りやうしゆいん
証のために両手印をもってす。

以上の内容を証明するため、両手の掌の印を押す。

じやうどしゆう あんしんきぎやう いっし しごく げんくう しょぞん ほか まった べつぎ ぞん
浄土宗の安心起行この一紙に至極せり。源空が所存、この外に全く別義を存ぜず、

浄土宗の信心や実践の方法はこの一紙の内容に尽きる。私法然坊源空は、私が亡くなった後、間違った考え方が

めつご じゃぎ しょぞん おわ
滅後の邪義をふせががために所存をしるし畢んぬ。

出てくるのを防ぐため、思うことを記します。

けんりやく だいしざいごはん
建暦二年正月二十三日 大師在御判

建暦2年(西暦1212年)1月23日 源空花押

いかがでしょう。仏教の教えや実践が、貴族階級が中心であった当時の中で、身分や貧富の差なくすべての人が救われる教えを求道した法然上人ならではの名文だと思えます。皆さんも是非、日々のお勤めでお唱えしてみてください。

さて、一枚起請文の本文中には、聞きなれない用語が出てきます。今回はその用語の説明も併せ、もう少し掘り下げておはなししていきましょう。

【新善光寺物語⑭】

知られざるパワースポット

ご覧になった方もおられるかと思いますが、さる6月13日にHBC（北海道放送）「今日ドッキリ！」の“寺町すすきの魅力再発見ガイドツアーで散策”というタイトルで新善光寺から生中継がありました。

その中で境内にある天然石慈母観音像がパワースポットとして紹介されました。

寺報23、24号の当新善光寺物語「慈母観音像がやってきた」というタイトルでこの観音像のことを書きましたが、改めて加筆・再編集して皆様に読んでいただきたく思います。



前任職・太田隆賢は北海道帝国大学（現・北海道大学）に赴任し、妻と子ども達で官舎で暮らしていました。戦後間もない頃、様々な事情で住むところのない学生たちと一緒に住まわせることにしました。総勢5人に及んだその学生たちの中に、後に西条市で病院を開業した真鍋岩太郎・知己さん親子がいたのです。

最初に舞い込んできたのは医学生曽根崎日吉さんでした。曽根崎さんの中学校の後輩だった真鍋知己さんは親達が樺太にいて全く交通通信が途絶したため仕送りがストップしてしまい、下宿を出なければならなくなり、行くところもなく駅のベンチに寝たり、ポプラ並木の根元に野宿をしていましたが、困り果てて曽根崎さんに相談しました。すると「太田先生に相談してみて、もし良いとなったらお前も世話にならんか」と言うではありませんか。早速、2人で話してみると、あっさりOKしてもらいました。

そこへさらに真鍋さんの父・岩太郎さんも置いて欲しいと頼んできました。岩太郎さんは戦前に樺太で医師として開業していましたが、現地開業医だったため改めて医師免許を取得する必要があったのです。息子のいる北大で自分も……と考えたのでしょう。恐る恐る相談すると、「どうせ狭いんだから雑魚寝すればいい」と今度も快諾したのです。

その甲斐あって岩太郎さんは無事国家試験に合格、その後愛媛県西条市に真鍋病院を開業しました。また、病院から15kmほど離れた山奥の集落に診療所を開き、週2回診療に通っていました。

“診療はあまり患者もなく殆ど毎回のよう
に50mほど下の河原へぶらぶら遊びに出
かけたものであった。あちこち歩いている
内にふと石を発見したのである。私は最
初これは妙な石だと思いつくづく眺めた
が、実に不思議な感にうたれた。女性の
像なのである。これは珍しい羽衣の天女
かな、否、天女は舞っているはずだ、あ
あこれは観音様だ、と気づいてよくよく見
直したのだが、見れば見るほどそれに違
いがないと思った”（真鍋岩太郎回想記より）

岩太郎さんはこの観音様を見るのを楽しみにし
ていて、友人や村の有志の人々を案内して「どう
だ、観音様だろう」と見せたのですが、誰1人と
して共鳴してくれる人はおらず「ふふん」と言う
だけでした。ある日書画骨董に玄人の友人を連れ
て行き、鑑定してもらおうと決めたのです。そう
すると「これは実に見事、天下一品だ。これはお
寺行きだ。観音様をこんな河原に雨ざらしにして
おいてはもったいない」とのことでした。

“太田隆賢先生は、僧侶の出であったために檀家の
切なる要請で新善光寺住職になられ、火災に遭っ
た寺を今日の大寺に再建されたのである。とにか
く私たちの今日あるのは、その最も困ったときに
助けて下さった太田隆賢先生のおかげであることを
思い、この観音様は札幌の新善光寺へ奉納して
未永く祀っていただく事になった次第である。”

間もなく県に石の払い下げの許可を取り、上の
道までワイヤーを引きつり上げて西条駅まで運
び、貨車一台を借り切って札幌に運んだのでした。

以後、この観音様は境内で祀られ、お檀家様
はじめ地域の人々や新善光寺の発展を見守って
いったのです。真鍋知己さんは御年90歳だがま
だまだ現役の医師として活躍され、年に1回北
大の同窓会で札幌に来られ、新善光寺にも寄
り、学生時代はまだ子供であった現住職・太田
眞琴と旧交を温めています。



平成10年東京霊源寺「博真閣完成祝賀会」にて、
マイクを持つ真鍋知己さん



発見時の加茂川原に横たわる観音様



慈母観音の前で真鍋岩太郎さん（右）
と前住職太田隆賢

お知らせ

新納骨堂 “^{ともいき}共生” のご案内

今年の4月に完成した新納骨堂ですが、斬新なデザイン・スタイルが反響をよんでいます。基本的に2霊位収蔵可能で権利金は15万円からとなっております。

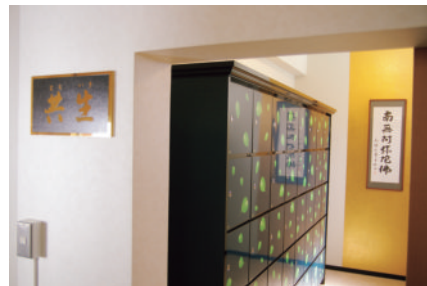
また、従来からあるタイプの納骨壇も空き状況は随時変わっております。

昨今、“墓じまい”という言葉がよく見受けられ、実際に遠方にあるお墓から当納骨堂や永代供養合葬墓にご移葬される方もおられます。皆様にとってより良い“ご供養”というのを共に考えていきたいと思っております。

どうぞ、お気軽にお問い合わせ、またご相談ください。

〈五段型〉

箇所	権利金	年間管理費	収蔵数
上段 (上から 1~3段)	25 万円	2 千円	原則 2 体 まで
中下段 (下から 2段)	20 万円		
下段	15 万円		



仏教体感

ぶつみょう え
仏名会

12月9日(金)

13時より(法要前に若干の法話あり)

「南無阿弥陀仏」と唱えながらする礼拝がメインとなる心身共に鍛錬できる法要です。どちらかというと実践型の法要かなと思います。どうぞ、お参りくださいませ。



秋の日帰りバスツアーのご案内

“浄土・曹洞宗の寺院参拝と 昼食は石狩金大亭で鮭づくし”

10月12日(水) 会費 5,000円

昨年開催し好評を得ましたバスツアーですが、いよいよあと少しに迫ってきました。今回は篠路の浄土宗「龍雲寺」様と当別町にある曹洞宗「全久寺」様に参拝いたします。なかなか他の寺院にお参りすることも少ないと思いますし、このような機会であれば内部まで見ることはできないはずです。

まだ募集中ですのでどうぞ、ご参加ください。

(申込先) 新善光寺寺務所 TEL011-511-0262

旅程(予定)

新善光寺出発(9:30) = 町村農場ミルクガーデン =
当別・全久寺さま参拝 = 金大亭にて昼食 =
サーモンファクトリー = 篠路・龍雲寺さま参拝 =
新善光寺到着・解散(16:00頃)



仏教講座に参加しませんか？

今年の4月から仏教講座を始めましたが、早いもので次回10月22日で7回目を迎え、おかげさまで毎回30名弱の参加者の方が来られております。

毎月写経をおこなっていて、10、11月もその予定ですが、12月は24日に開催ということもあり腕輪数珠の制作をおこなってみたいと思います。

「心が落ち着いた・安らいだ」など参加してよかったという声も多く聞きます。道具は全てお寺で用意しております。どうぞ、お気軽にご参加ください。



「写経」

10月22日(土)

11月26日(土)

「腕輪数珠制作」

12月24日(土)

いずれも午後2時開始・冥加料500円



お寺の額縁を紹介します⑥

10 むげこう
無礙光

玄関から入り本堂に向かっていくところにかけている額縁です。何ものにもさえぎられることなくすべてを浸透する光、いかなる煩惱にもさまたげられずに念仏する人々を救う智慧の光という意味です。先代住職・太田隆賢は没後、増上寺より「無礙光院」の院号を賜りました。



11 ともいき
共生

12 ページで紹介した納骨堂入口に掲げられています。浄土宗では「きょうせい」ではなく「ともいき」と読みます。この今の世での生きものとの「きょうせい」ということだけでなく、“いのち”とのつながりを説きます。私たちがいま持っている“いのち”は、はるか昔の祖先から綿々と伝えられているのと同時に、子や孫といった未来へとつながっていく“いのち”でもあるのです。一人の“いのち”であって、一人の“いのち”ではない、ご先祖から未来へつながっていく多くの“いのち”と共に生かされているのです。この“いのち”のつながりを含めて「ともいき」という言葉なのです。



今回はどちらも新善光寺のお檀家様でもある書家の長谷川白羊先生の作品です。

はせがわはくよう
長谷川白羊 (1929-)
本名：悦以 (よしつぐ)

1929年札幌市に生まれる。法政大学文学部卒業。

1960年山口市羊とその個展会場で、運命的な出会いあり。先師の病歿後、古典を独学しつつ本格的に書の道に入る。つねに独自の道を歩むことを旨としている。

書宗院院友理事・北海道書人展審査員・燎の会同人・白珠会主催。

《宮の沢別院から》

修正会（祈願法要・お餅つき）のご案内

宮の沢別院におきまして、来年1月2日に『修正会～吞龍上人大祈願法要～』を厳修いたします。

新年恒例となりましたお餅つきも行ないます。

参詣者皆さんでついたお餅をご本尊にお供えをし、皆様につき立てのお餅を召し上がっていただく予定です。

どなたさまも参加できますのでお誘い合わせの上、祈願・餅つきそれぞれ体験しに別院までお越しください。



詳しくは同封の「初詣祈願のご案内」をご覧の上、不明な点は宮の沢別院までお問い合わせください。

新善光寺宮の沢別院
TEL 011-668-5110
FAX 011-668-5111

しろいし幼稚園から

「ふしぎ・はっけん・かんどう」の 体験から感性を育てる

日に日に風が冷たくなり、秋らしくなってきました。子どもたちは園庭のぶどうや梨を見つめながら、秋の実りを食べられる日を心待ちにしています。

しろいし幼稚園年中組では、9月15日に親子遠足でりんご狩りに行ってきました。子どもたちが期待を持って当日を迎えられるよう、秋に美味しくなる食べ物について考えてみることになりました。様々な旬の食べ物がどのように実るのかを相談し、果樹園で実際の木を見て調べるクイズに挑戦。どの子も木に実る果物を見ながら、答え探しができました。その後収穫したりんごを頂きましたが、りんごを丸かじりする経験は初めての子が多く、大きな口を開けて一生懸命かじりつく姿はとてもかわいかったです。

よいお天気の中で美味しいりんごを頂き、ゲームを通して秋の実りについて学ぶこともでき、大満足の日となりました。これからも食べ物を頂くことに感謝の気持ちを忘れず、心を込めたご挨拶をして食事を楽しんでほしいと思います。



学校法人新善光寺学園 しろいし幼稚園

〒003-0028 札幌市白石区平和通1丁目南6番16号

TEL 011-861-4426 FAX 011-866-0707 Email siroisi-pippara.ed.jp

入園に関するご質問だけでなく、子育て全般のご相談、お子様の発達に関するご相談もお受けしております。どうぞお気軽にお問い合わせください。

— お檀家タウンページ ～ともいき訪問⑩—

やりみずしょうてん
KITCHEN 鑓水商店
ボリューム満点 笑顔あふれる 学生・サラリーマンのオアシス

今回は定食屋の鑓水商店さんにお邪魔して、四代目社長の鑓水英人さんにお話を聞きました。

創業は昭和初期で当初は米屋として、次に雑貨屋、お弁当屋、そして2013年8月に定食屋にと業種を変えました。社長とご両親そして従業員2名、アルバイト2名の計7名で営業をされていて、笑顔があふれるアットホームな雰囲気です。

札幌医科大に近いという場所柄、お客様は学生が多く、その中でも体育会系がことのほか多いということです。ボリューム満点で懐にも優しいことのあらわれではないでしょうか。日を改めて職員さん達と訪れ、実際に食事をしてみました。

唐揚げやトンカツなど男子にはたまらない肉系メニューも豊富で、三元豚とホエイ豚の“トンカツ食べ比べ定食”という興味深いメニューもあり、また日替わりの魚定食もあり、魚介系も充実しております。昼も夜もメニューは共通で、アルコールメニューも豊富で、どのようなシチュエーションでも満足できます。

テイクアウトもでき、お弁当も販売しており、各種オードブルなども予算に応じて承っているとのこと。味もボリュームも満点でお腹一杯食べて、かつ懐にも優しいという学生やサラリーマンのオアシスのような、浄土宗でいうところの極楽浄土のような一軒です。



昭和30年代



2代目の鑓水巖さん



店内の黒板はカワイイです



カキフライ定食



ザンギと餃子



社長の鑓水英人さん

鑓水商店

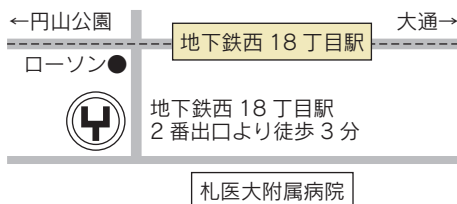


株式会社 鑓水商店

札幌市中央区南1条西19丁目1-251

TEL : 011-631-8134 FAX : 011-631-8139

E-mail : puti@asahinet.jp



営業時間 ランチ 11:00 ~ 15:00

ディナー 17:00 ~ 23:00

定休日 日曜日・祝日

慈啓会から

地域医療連携室 / 医療相談室の 取り組みと事業紹介

日頃より、慈啓会病院の運営にご理解・ご協力いただきますことに感謝申し上げます。
少子高齢化の進展に伴い国が掲げる社会保障と税一体改革により、平成26年に成立した医療介護総合確保推進法に基づいて、医療の分野では改革が進められています。

そのような中、慈啓会病院は自院が持つ機能や資源を最大限に活用し、『**地域社会に根ざし 一人ひとりの心の支えとなる良質な医療を提供します**』という病院理念に基づいて地域医療に貢献して行きたいと考えています。地域住民の皆様や在宅を支える診療所の医師と連携し、在宅療養後方支援病院として役割を發揮していきます。

地域医療連携室・医療相談室は病院の顔として、医療ソーシャルワーカー3名と看護師1名の4名体制で『前方連携』『後方連携』に対応しています。『前方連携』は、地域医療機関や福祉・介護施設、あるいは在宅支援機関からの受診相談や入院相談、『後方連携』は患者様やご家族様からの療養相談、社会資源の情報提供、退院支援や在宅調整などが主な業務となります。

当院をご利用される皆様にご満足頂けるよう、取り組んでまいりますので、ご心配やお困りごとがありましたらご相談ください。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

高額療養費制度について

事前に「限度額適用認定証」を医療機関に提出することで、窓口での一部負担金が自己負担限度額までとなります。申請方法については、保険証に記載されている保険者にお問い合わせください。

70歳未満の方

世帯区分	適用区分	所得区分 標準報酬月額	自己負担限度額(1ヶ月)	多数該当(※)
課税世帯	ア	83万円以上	252,600円 + (総医療費 - 842,000円) × 1%	140,100円
	イ	53万～79万円	167,400円 + (総医療費 - 558,000円) × 1%	93,000円
	ウ	28万～50万円	80,100円 + (総医療費 - 267,000円) × 1%	44,400円
	エ	26万円以下	57,600円	44,400円
非課税世帯	オ		35,400円	24,600円

※多数該当とは

診療月以前から1年間に3回以上の高額療養費の支給を受けた場合は、多数該当となり、4回目からの自己負担限度額が軽減されます。

社会福祉法人 札幌慈啓会 慈啓会病院
札幌市中央区旭ヶ丘5丁目6番50号
Tel 011-561-8292(無料送迎バスもあります)



北縁 なんでも Q & A 特別編

「世界三大宗教の違い」③ (全3回)

今回で最終回となります。今回は各宗教の違いを表にまとめてみましょう。

前2回分の内容などから、各宗教の違いを下記の一覧表にとりまとめてみました。これをみると、キリストとイスラム教の違いは、あまりないような気もしますが、実際は信仰のかたちが違うと言えます。キリスト教は、「神と人類との契約」という立場によるなら、イスラム教は、「神に服従」という立場になります。対して仏教は、そもそも人に仏性（仏となる可能性）があると説くので、他の宗教とはまるで違うことになります。厳密には、これからさらに「宗派」によって、教義の中により重きを置く箇所が違ってきます。

いずれにしても各宗教宗派は、ともに人の生きるべき道を示し、その規範を定めて、より良い人生を歩めるためのものです。昨今では過激な思想が、人の命を脅かす、または奪うといった行動につながり、悲しい事件がよく報道されていますが、今一度、なんのために宗教が存在するのか見直す時期が来ているのではないのでしょうか。

世界三大宗教のとりまとめ

	形式	開 祖	信仰の対象	聖 典		教 義
キリスト教	一神教	イエス	(唯一) 神	新約聖書 旧約聖書	「旧約聖書」はユダヤ教の聖典。「新約聖書」の「福音書」等は、キリストの死後書かれた。	唯一無二の神を信仰することにより、感謝の日々を生きる。死後は天に召され、神のもとへと帰る。
イスラム教	一神教	ムハンマド	(唯一) 神 (=アッラー)	クルアーン	ムハンマドが受けた「アッラーの啓示」を記録したもの(旧・新約聖書の内容にも言及)	絶対無二の神アッラーに無条件的服従をする。最後の審判により、天国(=楽園)へ行けるかが定められる。
仏教	多神教	釈 尊	釈迦如来 阿弥陀如来 大日如来 諸菩薩・諸天等	上座部仏教：釈迦の入滅後、弟子たちで編纂 パーリ語経典・阿含経 大乘仏教：長い年月を掛け、釈尊の真精神に基づいて作成したもの 般若経・法華経・華嚴経 浄土三部経 など		人の持つ仏性を開花させ、仏になる(=成仏)ことを目的とする。死後は浄土へ生まれ変わる。

〈東京便り〉

週刊新潮8/11・18夏季特大号に“私の供養私のお墓”という企画で当納骨堂が紹介されました。納骨堂の特徴は都心にありお参りしやすく、お求めやすい価格というところにあります。また、春・秋彼岸には法要をおこなっており、新善光寺住職・副住職がお参りに行っております。お葬儀や法事も承っております。どうぞ、お気軽にお問い合わせください。



編集後記

今回はなんとか予定通りに発行まで順調に進みました。お檀家様訪問企画も10回目です。お檀家様でご商売されている方がおられましたら業種は問いませんのでおっしゃってください。(アンケートはがきにご記入いただいても結構です)

最近ではテレビ中継効果か、参拝される方が多くなってきています。ですがテレビって緊張するものですね。途中で頭が真っ白になってしまいました。何事も経験が大事なのでしょう。

次回は来年1月発行予定です。それまではホームページやツイッターなどのSNSで随時情報を公開していきます。こちらもお覧くださいね。
(海)

新善光寺 検索